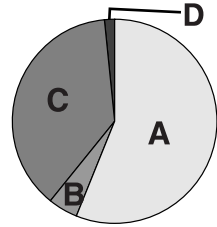


# 家庭からエコを始めよう

## 生ごみ処理機器利用状況調査結果報告

### 問6 機器の利用を知りたいなどに勧めたい？



生ごみ処理機器を勧める理由、勧めない理由を紹介し、使い次第では、勧める理由、勧めない理由が同様の意見もありました。

Aはい	Bいいえ	Cどちらともいえない	D未回答
106件	9件	71件	3件
56.1%	4.7%	37.6%	1.6%

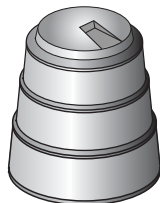
「はい」を選んだ理由

#### 【機械式】

生ごみのにおいや量が減るので、ごみ出しが苦にならない。  
生ごみが激減した。特に夏はにおいが気になり悩みの種だったが、それも解消された。しかも肥料としてリサイクルできるなんていいことづくめ。  
夏はコバエが出ず、衛生的。  
生ごみの量が減り、電気代もそれほどでなく助かる。  
ごみの量が減るので、ごみ出しが1~2週間に1回になった。

#### 【コンポスト】

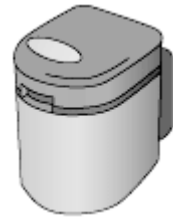
夏場は生ごみが出る度に捨てられて重宝。コンポストを2個使い、腐った方から肥料として利用している。生ごみをそのまま埋めて、その上に花を植えている。台所の生ごみを夕方まとめてコンポストに入れるので衛生的。  
虫がわからないので便利。  
魚類など、燃やせるごみの日を待たずにすぐ捨てられて良い。



「いいえ」を選んだ理由

#### 【機械式】

処理にかかる振動と臭いが気になる。処理時間がかかる。  
処理できた生ごみを家庭菜園の肥料にしているが、電気料の方が高いので勧められない。買ってひと月くらいは使ったが、水分の多いものは処理に時間ばかりかかって電気代が心配なので、そのまままらしてある。  
処理された生ごみから肥料はたくさんできないので、家庭菜園用の肥料として充分でない。



#### 【コンポスト】

しばらく使用したが、どうしても虫がつくのが嫌だ。

「どちらともいえない」を選んだ理由

#### 【機械式】

投入できる量や生ごみの質を限定されてしまう。思ったより電気代がかかる気がする。  
魚肉の骨、湿った茶葉など水っぽいものはだめ、大きなものは刻んでなど無駄が多い。処理時間もかかる。とうもろこしやたまねぎの皮はそのまま残った。

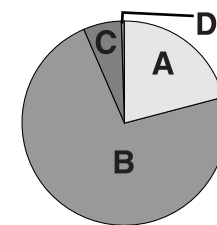
### 概要

- 調査期間 平成21年9月1日~10月6日
- 調査対象 平成17年度から平成21年度(6月)までに機器を購入した補助金交付世帯247件
- 有効回答数 189件 (回答率76.5%)

家庭から排出される生ごみの減量化と再資源化を促進するとともに、ごみ問題に対する意識の向上を図るため、家庭用生ごみ処理機器を購入する世帯に対し、市では補助金を交付しています。

今回、補助金を交付した世帯に生ごみ処理機器の利用状況調査を実施しました。機器の利用に関する貴重な意見をいただくことができました。ありがとうございました。調査の結果は次のとおりです。

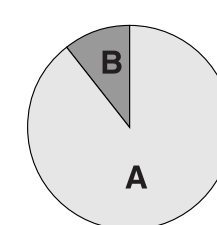
### 問3 機器で処理した生ごみはどうしてる？



「家庭菜園等」と「その他(畑、田、植木の肥料にする)」を合わせた78.6%が再資源化を図っています(対象201件)。

A 燃やせるごみ	B 家庭菜園等	C その他	D 未回答	A、Bの重複
42件	146件	12件	1件	12件
20.9%	72.6%	6.0%	0.5%	-

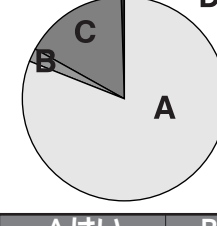
### 問1 購入した機器は？



機械式生ごみ処理機が全体の約9割を占めました。悪臭がない、虫の心配がないといった衛生面が機械式を選んだ理由でした。

A 機械式	B コンポスト
169件	20件
89.4%	10.6%

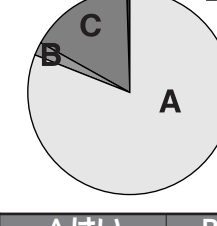
### 問4 買い替え時期がきたら、また機器を購入して利用したい？



再購入を希望する中で、38.5%が補助が無くても購入したい、61.5%が補助があれば購入したいという回答がありました。

Aはい	Bいいえ	Cどちらともいえない	D未回答
156件	8件	22件	3件
82.5%	4.2%	11.7%	1.6%

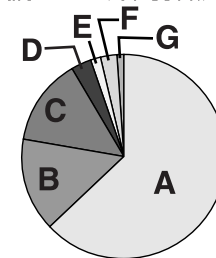
### 問2 機器を利用してから生ごみの排出について意識は変わった？



「燃やせるごみの量が減った」「家庭菜園や花壇づくりを始めた」など、「機器を利用してから意識が変わった」が81%を占めました。

Aはい	Bいいえ	Cどちらともいえない	D未回答
153件	4件	31件	1件
81.0%	2.1%	16.4%	0.5%

### 問5 機器の利用頻度は？



「生ごみはほとんど毎日出るので、その日のうちに処理する」が63%と過半数を占めました。特に、機械式を購入した人は「台所に設置でき、手軽に利用できる」電気使用料の安い深夜料金の時間帯に、生ごみを処理している」という回答が多くありました。

A 毎日	B 週に1回	C 多い時だけ	D 夏場だけ	E 冬場だけ	F 利用してない	G 未回答
119件	28件	26件	6件	3件	5件	2件
63.0%	14.8%	13.7%	3.2%	1.6%	2.6%	1.1%

五 においの強いものは量を減らす  
魚やイカのあら、かんきつ類、水分の多いものなど、入れすぎるとにおいが強くなるものは投入量を減らしましょう。



四 規定量をこえると、分解不良を起こしにおいの原因になります。

三 よく水切りする  
三 よく水切りする

二 小さく、短く、ほぐして入れる  
二 ほぐして入れる

一 分別して入れる  
一 分別して入れる

チョコッとXモ

家庭用生ごみ処理機(機械式)の上手な使い方

広報いずのくに平成19年8月1日号の生ごみ減量大作戦では、燃やせるごみ袋の中身の約42%が水分で、そのほとんどが料理くずや残飯などの厨芥類であることをお知らせしました。

生ごみ処理機器を使用することで、ごみの減量や減量した処理物は有機物肥料として再利用できますが、機器の購入は、販売店の説明をよく聞き、ご自分の家庭で長く使えるもの(家庭に合ったもの)を購入しましょう。

今後ごみの減量にご協力ください。